

第17回 臨時会報告

桑野照史前市長にとって、最後の議会となった第17回臨時会は11月25日に1日間の会期で行われました。議決された議案は15件でした。

条例

◆筑後市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
〔全員賛成 原案可決〕

◆筑後市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について
〔賛成12 原案可決〕

◆筑後市一般職の任期付職員を採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について
〔賛成13 原案可決〕

予算

◆平成21年度筑後市一般会計補正予算(第6号)
〔賛成13 原案可決〕

◆平成21年度筑後市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
〔賛成13 原案可決〕

◆平成21年度筑後市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)
〔賛成13 原案可決〕

◆平成21年度筑後市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第1号)
〔全員賛成 原案可決〕

その他の案件

◆平成21年度筑後市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
〔賛成12 原案可決〕

◆平成21年度筑後市病院事業会計補正予算(第1号)
〔賛成13 原案可決〕

◆福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の減少について
〔全員賛成 原案可決〕

◆福岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
〔全員賛成 原案可決〕

◆専決処分の承認について(平成21年度筑後市一般会計補正予算(第5号))
〔全員賛成 承認〕

議員提案

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
〔全員賛成 原案可決〕

意見書

◆改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書について
〔全員賛成 原案可決〕

人事案件

◆筑後市教育委員会委員の任命について
〔全員賛成 同意〕

臨時議会

トピックス

8月11日に行われた人事院勧告に基づき、市長をはじめ市3役ならびに職員の期末手当を減額する議案については、可決成立しました。

あわせて議員の期末手当についても、これにならう議員提案が提出され、可決成立しました。

主な質疑は

問 人件費を抑制していくことが悪化している景気にさらに悪影響を及ぼすのではないか。

答 地方経済が疲弊している現状では、今回の勧告を受け入れないことは市民の理解を得られない。

問 船小屋駅の移設費に市費は投入するのか。

答 JRは「駅を移設するなら市でやってください」という考え。費用は市民に

約束した20億円の中に含まれる。

問 新幹線駅舎建設に伴う地元負担増はないのか。

答 負担金については、当初2億8,000万円を見込んでいたが、最終的には2億1,000万円程度。政権交代もあり、絶対とは言い切れないが、麻生知事も「さらなる負担は絶対受け入れない」という姿勢であり、無いと考える。

問 燃えるごみ収集業務の一部を民間委託する目的は。

答 一つには経費節減のためだが、これまで直営でやってきた業務のうち、民間にやってもらえる部分は民間にやってもらい、市が行う業務をごみ減量化や資源循環の社会づくりにシフトしていきたい。

最後に桑野市長から退任にあたってのあいさつがあり、全員の拍手に送られて議場を後にしました。